

令和2年度 十和田市立三本木小学校 学校だより

令和2年7月31日(金)

杉の子

No. 6

文責：校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

1 学期を振り返って

校長 江 渡 準 悦

本日、1学期終業式を執り行いました。式の冒頭で、子供たちに次のように問いかけました(抜粋)。

「4月7日に学校が始まり、すぐまた29日間の休みになり、5月11日から学校が再開され、ようやく今日の日を迎えました。児童のみなさんは、62日間学校に来たことになります。ここまで長かったですか？それとも、短かったですか？」と。

私は、今年度で教職生活35年目となりましたが、今学期が一番長く感じられました。児童や教職員の健康の確保や命の安全を保障するために、どういった策を講じたらいいのか、教職員全員で考え実行して参りましたが、「ここまでしたら大丈夫」という答えのない課題への取組は、現在もなお、模索しているところです。

よく、「ピンチはチャンス」と言われますが、私は「ピンチはピンチ」と考えています。早々に転機は訪れないと思っています。

ただ、先が読みづらい時だからこそ、努力を怠らずに考え続けていれば、今までのやり方にとらわれないひらめきや新たな発想が生まれ、より効果的な方策が立てられると考えています。このコロナ感染症への対応も同じだと思っています。

また、終業式では、次のことも子供たちに話しました。

「三つの密にならないように気を付けること、人と人との距離を空けること、手洗い・うがいの励行、そして、マスクを着けることなどをしっかりできましたね。特に、気温が高い日のマスクは本当に大変でしたね。それでも、みなさんが感染症予防の大切さをしっかりと理解し、協力してくれたおかげで、無事に1学期を終えることができました。」と。

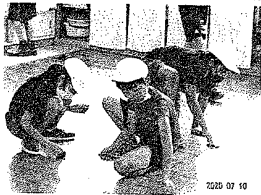
保護者のみなさまからも、多大なるご協力を頂きました。本校の感染症予防策に対して真摯に向き合ってご協力くださったことに、心より感謝申し上げます。

今学期は、いつもと違う状況下にはありましたが、その中でも子供たちは、参観日にご覧いただきましたように、一生懸命に学習に励んで参りました。

感染症予防策をしっかりと取った上で、様々な校外行事も経験することができました。特に、6年生の修学旅行を行うことができたことは、本当によかったと心の底から思っております。

明日から夏休みとなりますが、何よりも安全が第一です。交通安全、水の事故の防止など十分に気を付けさせ、有意義な夏休みとなるよう、ご家庭での見守りを、どうぞよろしくお願いいたします。

大掃除 頑張りました！



7月10日(金)に大掃除を行いました。この活動があると、学期末を迎えたという感じになります。

掃除中、校内を巡回しましたが、この写真の様に、本校の子供たちは、どの子どもとても働き者でした。

ある学級では、ワックスを乾かすために廊下に出したままにしておいた机や椅子を、翌朝学級担任が教室に行く前に、子供たちだけで教室の中へ戻っていたそうです。

「机、入れておきましたあ！」の一言に、子供たちの成長が感じられます。



「1学期に頑張ったことと 夏休みに挑戦したいこと」

7月16日(木)に、「児童代表のお話」がありました。例年であれば、終業式の日に行うのですが、「三つの密」を避けるために、体育館では終業式を行わないことにしていましたので、放送にて行いました。2年生以上の代表からは、「1学期の振り返りや夏休みの目標」について、ご覧の内容(概要)が発表されました。

代表の児童は、どの子どももしっかりとした口調で、自分自身の感想や目標を発表することができていました。